



2 前項ノ規定ハ當事者ガ常居所ヲ有スル地方人の法律ヲ異ニスル場合ニ於ケル當事者ノ常居所地法及ビ夫婦ニ最モ密接ナル關係アル地方人の法律ヲ異ニスル場合ニ於ケル夫婦ニ最モ密接ナル關係アル地ノ法律ニ之ヲ準用ス

第三二条(反致)當事者ノ本国法ニ依ルヘキ場合ニ於テ其國ノ法律ニ從ヒ日本ノ法律ニ依ルヘキトキハ日本ノ法律ニ依ル但第一四條(第一五條第一項及第一六條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)又ハ第二一條ノ規定ニ依リ當事者ノ本国法ニ依ルベキ場合ハ此限ニ在ラス

第三三条(公序)外國法ニ依ルヘキ場合ニ於テ其規定ノ適用カ公ノ秩序又ハ善良ノ風俗ニ反ストキハ之ヲ適用セズ

第三四條(扶養、遺言ノ方式)1 本法ハ夫婦、親子其他ノ親族關係ニ因リテ生ズル扶養ノ義務ニ付テハ之ヲ適用セズ但第三〇條本文ノ規定ハ此限ニ在ラス

2 本法ハ遺言ノ方式ニ付テハ之ヲ適用セズ但第二八條第二項本文、第二九條第一項、第三〇條本文及ビ第三一條ノ規定ハ此限ニ在ラス